

## 「原料費調整制度」等による適用ガス料金の調整について (2026年3月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」等に基づき、2026年3月に適用する1m<sup>3</sup>当たりの単位料金を、2026年2月検針分に適用の料金に比べ1.12円(消費税込)上方に調整させていただきます。調整は、検針月の5か月前から3か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、2026年3月検針分の単位料金は、2025年10月から2025年12月の平均原料価格に基づき算出しました。また、「電気・ガス補助事業」実施に伴い値引き(1m<sup>3</sup>あたり税込み18.0円)が反映されております。

この結果、1か月に32m<sup>3</sup>(45MJ/m<sup>3</sup>)のガスをお使いになる標準家庭で、2026年2月検針分に比較して、36円(消費税込)ガス料金が上がります。

### 供給約款料金表

(消費税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m <sup>3</sup> )		基準単位料金 (円/m <sup>3</sup> )
			2026年3月適用 単位料金(円/m <sup>3</sup> )	2026年2月適用 単位料金(円/m <sup>3</sup> )	
料金表A	0m <sup>3</sup> から20m <sup>3</sup> まで	814	184.81	183.69	160.00
料金表B	20m <sup>3</sup> をこえ50m <sup>3</sup> まで	1,329	159.01	157.89	134.20
料金表C	50m <sup>3</sup> をこえ200m <sup>3</sup> まで	1,632	152.96	151.84	128.15
料金表D	200m <sup>3</sup> をこえ450m <sup>3</sup> まで	3,214	145.06	143.94	120.25
料金表E	450m <sup>3</sup> をこえ750m <sup>3</sup> まで	5,402	140.18	139.06	115.37
料金表F	750m <sup>3</sup> をこえるもの	10,847	132.94	131.82	108.13

※2026年3月適用単位料金は1m<sup>3</sup>につき税込18.0円の政府支援を踏まえた値引きがされております。

詳細は経済産業省の「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>)

### 標準家庭における影響

(消費税込)

1か月のご使用量	2026年3月検針分の料金	2026年2月検針分の料金	影 響 額
32m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	6,417円	6,381円	36円

### 原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	34,700 円/t
2025年10月～2025年12月の 平均原料価格 (b)	84,660 円/t
LNG価格	83,930 円/t
LPG価格	78,430 円/t
差 額 (b-a)	49,960 円/t

[ 参 考 ]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格(34,700円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>当たり0.0858円(0.078円に1.10(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	(貿易統計ベース)	83,930 円/t	×	0.9608
+	LPG平均価格	(貿易統計ベース)	78,430 円/t	×	0.0513
			84,663.403 円		
			↓ (10円未満四捨五入)		
			84,660 円/t		

- ・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 34,700円/tからの変動額)

$$84,660 \text{ 円/t} - 34,700 \text{ 円/t} = 49,960 \text{ 円/t}$$

$$\downarrow \text{ (100円未満切り捨て)}$$

$$49,900 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額(1m<sup>3</sup>当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = 49,900 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.0858 = 42.8142 \text{ 円}$$

$$\downarrow \text{ (小数点第3位以下切り捨て)}$$

$$42.81 \text{ 円}$$

$$\text{政府支援} \quad 1\text{m}^3\text{あたり} \quad -18.0\text{円を反映} \quad = \quad 24.81 \text{ 円}$$